



すえ しげ はや と  
**末重 隼人**

生年月 1985年11月大阪府生まれ  
最終学歴 2011年大阪大学大学院工学研究科地球総合工学専攻建築工学科目修了  
業務経歴 2011年㈱昭和設計入社  
現在、建築設計部主査  
●担当した主なプロジェクト  
2012年 春日部市立医療センター  
2015年 光市立光総合病院  
2017年 順心神戸病院

■青年技術者のことば

私は建築を考える時「最高のスタンダード」をつくるという感覚を大切にしている。

各プロジェクトにおいて建築の解は無限にある。その無限の可能性の中から紡ぎ出した解が普遍性をともなった唯一の解となり、使う人及びその地域にベストな解として調和していくことを願う。そのために大切なのが対話だと考える。建築主だけでなく、すべての関係者とのコミュニケーションやその土地の調査も自然との対話として重要だと思っている。対話のひとつひとつを大切に、可能性の幅を極限に広げたい。建築化する時にはシンプルに丁寧につくる。これが「最高のスタンダード」のために心掛けていることである。シンプルを極めた先の普遍的なものこそ建築を使う人、見る人に最も馴染みのいいものになっていく。私は人に寄り添うそんな建築をつくりたい。

これから設計者として、知識や技術だけでなく人としての総合力を高めたい。そのために日々学ぶことを怠らず何事にも素直に向き合いたい。

建築が持つ時間を意識し、長きにわたりその価値を発揮できる最高を追い求めていきたい。そこには設計者として未来への責任も感じている。この魅力的でやりがいのある仕事に程よい緊張感を持ち、自分の建築に誇りと責任を持てるよう日々向き合っていきたい。

■すいせん者

森 茂紀

㈱昭和設計 建築設計部 部長



春日部市立医療センター



光市立光総合病院